

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 60 回)

2016 年 10 月 14 日

本日(10月14日)、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事(※1)について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせします。

本日の点検において、ガスタービン発電機の高台設置および被水防護カバーの設置について点検を受けました。

静岡県から、「ガスタービン発電機の高台設置および被水防護カバーの設置について、中部電力の計画どおり実施されていることを確認した。ガスタービン発電機については、今回、負荷試験の様子を確認することができた。緊張感のある中で中央制御室の操作がおこなわれていることや、設備の性能が計画どおり発揮されていることを確認した。ガスタービン発電機は緊急時に使うものであり、複数号機にまたがる連携など、訓練を通じて確実な対応ができるようお願いしたい。」との講評をいただきました。

御前崎市から、「9月29日に、御前崎市、牧之原市、掛川市、菊川市が参加する浜岡原発安全等対策協議会(※2)で、対策工事の様子を確認していただくことができた。浜岡原発安全等対策協議会の各会員それぞれが対策工事に対する理解を深めることができたものとする。残りの工事についても、努力を惜まず、市民の安心感が得られるよう着実に工事を進めてほしい。また、一人でも多くの方に対策工事の様子を確認いただけるよう対応をお願いしたい。」との講評をいただきました。

また、静岡県から、「次回の点検は、10月25日に実施予定である。」旨の連絡がありました。



ガスタービン発電機の高台設置 点検の様子

※1 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

※2 浜岡原発安全等対策協議会は、「原子力発電所設置に伴う住民の安全確保ならびに地域開発について調査研究し、もって地域の発展と福祉の向上に寄与すること」を目的に、昭和46年に設置された協議会のことです。御前崎市、牧之原市、掛川市、菊川市の首長、市議会の正副議長、漁業協同組合、農業協同組合、商工会および自治会の代表者ならびに女性や青年の代表などで構成されている。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます)

以上